

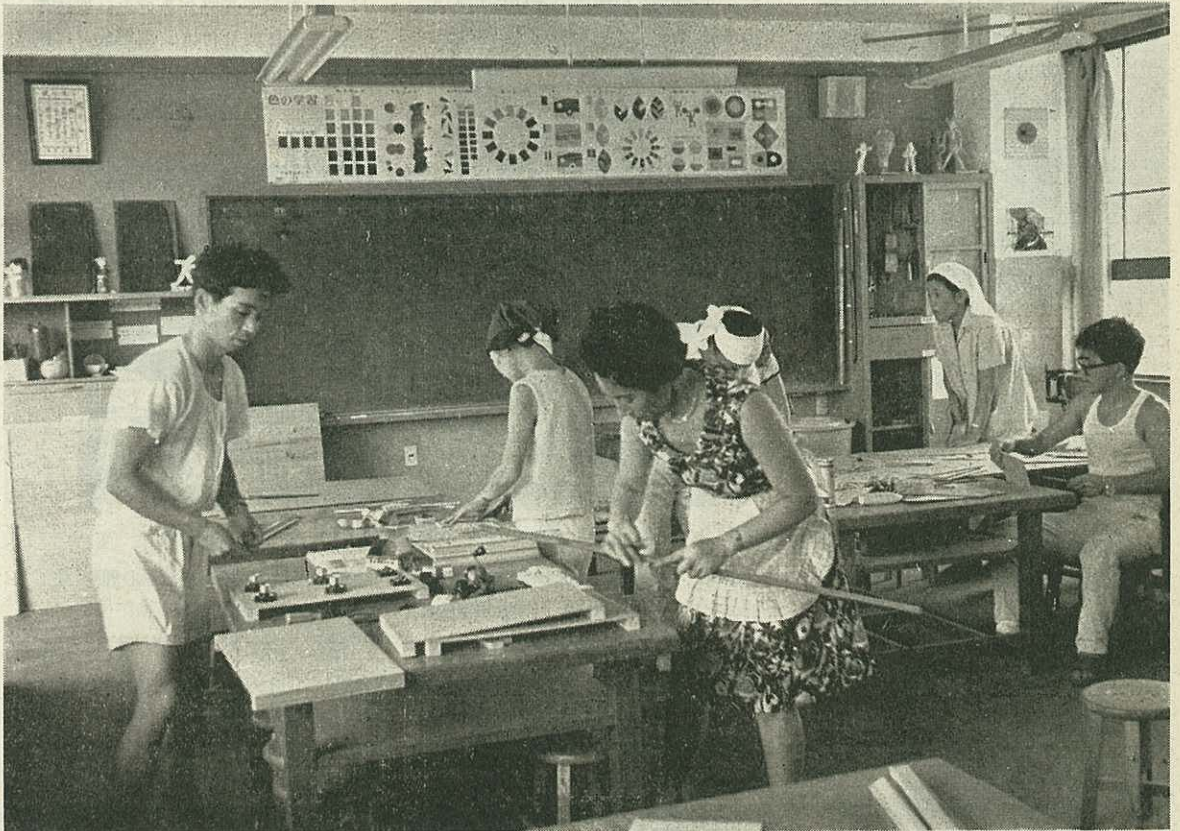
広報 いまり

市の人口	8月1日現在
総人口	63,013人
男	29,664人
女	33,349人
世帯数	15,064世帯

昭和29年8月19日
第3種郵便物認可

○毎月1日発行 定価1部5円 昭和44年9月1日 伊万里市役所秘書企画課発行

No. 185



波多津小学校（小杉敏夫校長・生徒278人）の先生15人は、夏休みを利用して一般教材・理科教材を作りました。

材料費は、生徒が毎月納める理科教材費（10円）や学級費を当てています。この5年間に60点もの教材ができあがりました。生徒に理解させやすい補助教材として役立っています。

広報こよみ

- | | | | |
|--------|----------|-----|------------------------|
| 9月1日 | 防災の日 | 19日 | 無料法律相談日 |
| 7日 | 山代町民体育大会 | 28日 | 松浦町民体育大会
市郡対抗陸上競技大会 |
| 9日 | 県体結団式 | 10日 | 明正選挙運動指導者研修会 |
| 11・25日 | 交通事故相談の日 | | |
| 13日 | 定例市議会 | | |
| 15日 | 敬老の日 | | |

伊万里市は交通安全宣言都市です

待ちましょう 車の列のきれるまで

9月

ミュージックに放送設備を取付け サイレン

第2回 臨時市議会

第2回臨時市議会は7月29日に開かれました。昭和44年度一般会計補正予算(1,290万円)・監査委員の選任など6議案を審議可決しました。

監査委員に副島進氏

7月31日で任期満了になった小旗松雄監査委員の後任に、副島進氏(新天町・前総務課長・56歳)が選任されました。

退任した小旗氏は、総務課長 福祉事務所長などを歴任、昭和38年8月から監査委員として勤めていました。



小旗松雄氏



副島進氏

国定資産評価審査委員のうち、9月13日で任期が切れる西田岩男氏(二里町)の後任には前田儀七氏(二里町52歳)を選任、永尾三代司氏(山代町・51歳)を再選しました。

市道2,500メートルを改良

辺地対策事業の計画を変更しまし

た。東山代町日南郷の市道山代～東山代線2,500メートル(幅4メートル)をことしと来年の2か年で改良します。ことしは、1,100万円、1,000メートルを改良する計画です。



総工費1億5,000万円

市は、国の第4次漁港整備計画にもとづいて、ことしから5か年計画で波多津漁港の修築事業を行ないます。

同港は、自然条件に恵まれながら漁港の施設が貧弱で、漁船の出入りや、けい留・作業など不便であるためこれを整備するものです。

総事業費は1億4,820万円です。物揚げ場の新設やかさ上げなど延べ448メートル、外かく施設の防波堤突堤の新設・かさ上げ延べ68メートル、港内の浚渫(1.5～2.5メートル)35,000平方メートル、その他道路新設123メートル、物揚げ場の背

また、消防費には、6月～7月の大雨による災害対策費や伊万里ロータリークラブが城山公園に建設中のミュージックサイレンの配線工事費など174万円などを追加計上しました。

ミュージックサイレン関係の予算は、同施設の完成をまって、放送施設をこれに取り付け、災害などに備えようと消防署から城山公園まで、1.3キロメートルの配線工事などの経費です。

後地2,890平方メートルの埋め立てなどを行ないます。

なお、同港は、すでに昭和40年度から3,000万円をかけて物揚げ場などの整備を進めていました。

人事異動

松永常一氏の急逝で空席だった市選挙管理委員会事務局長に8月16日付で牧瀬市民課長が併任されました。また、次の異動が発令されました。
▷選挙管理委員会事務局次長 三川原郁朗(係長待遇)
▷消防署次席 多久島俊次(課長待遇)

もなく月着陸が完成されたのである。

その精密な計算はもちろんコンピュータならばこそと思われるが、組み合わせと統一のある動きは、まるで一個の有機体の行動を思わせるものがあった。

◆有機体が無機物のような行動をなし、無機物が有機体の動きをするとなれば、もはや有機体の存在価値はなくなる。人間のこの世の使命は終わりに近いといわなければならない。

ただ、幸いに、人間にはまだ人間でなければ果たすことのできない役割がある。このことはシステム工学といえどもなしえない分野でその一つは人間が他の有機体にもない社会を形成する連帯感をもってしていることである。

◆しかし、ハーマン・カーン博士は「この連帯感にも危機が迫って、いまの世は共通の意識がなくなつてバラバラとなり、ヒッピーがセントルマンといわれる時代がくる」と言っている。

連帯感のない社会はもはや人間社会ではない。われわれ人間に与えられた基本的なものだけは失いたくない。

大川町 竹 に焼物下請工場できる

大川町片竹地区に、地元の主婦7人が共同してつくった焼物下請工場「共栄陶苑」が8月1日から発足しました。伊万里公共職業安定所のきもいりてできたものです。

中高令者など就職が困難な人に援助する雇用対策法を適用しています。昨年の8月から有田物産KKの技術者が現地に出向き、焼物づくりの技術を教えていたもので、この1年間でりっぱに技術を身につけました。

作業場は、市の同和対策事業でできた建物を使い、おもに、きゆうすのにぎりやハシ置きなどをつくるこ



▷ 鑄込み作業に励む婦人たち◁

とにしています。作業に使用用具や

原料は、すべて有田物産から送られ、できあがった製品は1個90銭で工場側が引き取ります。1日4,000個生産するとして1人当たり500円でいどの手間賃になるといっています。

なお、同地区は辺地のため通勤にも不便であることから内職としてとりあげられたもので、こんごの発展を期待されます。

従業員1,200人を募集

市内企業へ勤めてください

いま、市内の会社・工場・商店で多数の従業員を募集しています。

なかでも、誘致企業の東洋プライウッドの160人をはじめ、工場を拡張した伊万里合板が150人・伊万里陶業60人・平尾窯業団地50人のほか伊万里・有田地区の会社・工場などからの求人申し込みは、現在1,200人に達しています。

伊万里職安は、人集めのため管内各地区を広報車でまわり、「働ける人はぜひ地元の工場で働いてください。」と呼びかけています。

工場も、広告チラシを各家庭にくばるなど、人集めに懸命です。

昭和38年ラクダ産業が誘致第1号

として久原団地に進出以来、誘致した企業は、現在23社に達しました。生産額も、当時の14億円でいどから100億円と約7倍のびています。

しかし、炭坑の相次ぐ閉山・学卒者などの県外流出で人口は減り、労働力はますます不足しています。

こうしたことから、工場側も、交替勤務制やパートタイム制など、自分の仕事のあい間に働ける制度をとっているところもあります。また、通勤に不便な人などには、通勤バスの提供や旅費の支給をしています。50代までの男女で働ける人はぜひ一度伊万里職安におたずねください。

☆ ☆ ☆

このころは、原因のわからない事故や、動機のおかしくない犯罪が多い。わからないというものは、原因や動機があまりにも突発的、衝動的で、常識では考えられないということである。

人間に、人間らしくからぬことが起こることが、常識では考えられないということである。昭和元禄が進んでくると、男性が女性化し女性が男性化し、おとなが子ども化し、子どもがおとな化する逆現象から、更に進んで、人間という有機物を失って、魂のない無機物のような行動におちいりかねない。

◆ いっぽう、機械などの無機物の世界を眺めると、コンピュータなど優秀な機械が現われている。それらがシステム工学によって一つの体系にまとめあげられる。有機体の世界のような統一調和のある働きを示すようになりつつある。

例えば、アメリカの月着陸に見る小型コンピュータとシステム工学の成果はすばらしく、ケープケネディ基地の管制室から無数の指令がアポロ十一号に発せられた。もしも、アポロにわずかのズレでも生ずればそれは直ちに基地にフィードバックされて再計算の上修正され、再指令で姿勢制御が行なわれ、秒速の差異

よく読まれる市政記事

広報アンケートの結果 (1)

5月上旬に実施した「広報アンケート」の結果がまとまりました。市内の小学校4・5年生の父兄2,541人と市職員の一部312人の対象者のうち1,738人(60.9%)から回答がありました。

調査の結果や意見は、これからの市政運営の参考にします。

調査は、広報紙・有線放送・テレビの視聴状況・陶器市・公園など22項目でした。

調査結果の概要をお知らせします

44パーセントがまちまち

—「広報いまり」の配布状況

発行後10日以内に配布されているのは、わずか19パーセントにすぎません。広報紙が配布されていない世帯(1%)やときどき配布される世帯(4.9%)もあります。早く・全世帯に配布されるよう駐在員・区長さんをお願いします。

「おかあさん版」も「広報いまり」とほとんど同じ結果です。

子防注射や検診などは「広報いまり」と「おかあさん版」でお知らせしています。配布が遅れると注射や検診が受けられないこととなります

発行後10日間を過ぎても配希されないときは、地元の駐在員・区長さんへご連絡ください。

毎月53.7%が読んでいる

—「広報いまり」の読まれかた

「広報いまり」を毎月読んでいるのは53.7パーセントです。昨年の調査結果(58.3%)と比べると約5パーセント低下しています。

このことから、広報紙は市民の手から失われていっていると思われる。編集担当者の努力が、まだ

たりないと反省しています。

皆さんから寄せられた希望や意見をとり入れ、親しみ・読みやすい広報紙にします。

「こんご掲載を希望する記事」も、興味のある記事とほとんど同じような結果になりました。

「今までどおりで良い」は別にしても、議員の出欠や発言など議会の状況を詳しく・市政の動きを詳しく「声のひろば」を充実してほしいなど、たくさんの回答が寄せられています。

また、生活の向上に伴って、健康管理・栄養改善や季節料理・保存食おやつ作り方・観光や市内史跡めぐりなどの希望もあります。



農業後継者のつどい

伊万里市・有田・西有田町3地区の農業後継者対策協議会などが主催

2週間に1回は掃除しましょう。

電気豆知識

冷蔵庫は物入れではありません

食品を冷蔵庫にぎっしり、すきまのないようにつめこみますと、庫内での冷気の対流を妨げ、均等に冷えなくなります。

冷たい空気は下に、暖かい空気は上に流れるのがふつうです。ぎっしりつめこむと、下段まで冷気がとどかなくなります。

冷蔵庫は食品を入れる所です。



する「あすの農村をつくる青年のつどい」が8月7・8日の両日南波多町の大野岳自然公園で開かれました。

伊万里市・西松浦地区で、日ごろ農業経営に活躍している青年男女が対象で、100人が参加しました。

農業改良普及所の指導による実物鑑定技術研修をはじめ、農業経営上のいろいろな問題点など、熱心な研究討議を行ないました。夜は自然公園でたのしいキャンプファイヤーを開きました。

新しい時代の農業の新しい手として大いにその飛躍を期待しています。

子どもパト隊活躍 夏休みも規則正しく

山代町子どもクラブは「明るく・正しく・美しくパトロール隊」を作り8月4日から活動しています。

夏休み中も規律正しい生活をして非行や事故をなくし、明るい社会作りに役立ちたいと始めました。

町公民館・防犯協会・青少年問題協議会も協力し、パトロール隊旗を各部落子どもクラブに寄贈しています。隊旗は、緑地に「明るく・正しく・美しくパトロール隊」と白く染め抜いてあります。

パトロール隊は、小学校5年生から中学校3年生までの男子8～10人で編成、27隊できています。午後6時の帰宅時間から7時までのうちの

30分間がパトロールの時間です。

まだ家に帰っていない子どもはいないか・危険な遊びやかくれ泳ぎなどをしている子どもはいないかなどを見てまわるのが役目です。

また、部落内に行動のあやしい者を見たら、すぐ、おとなに知らせて防犯にも協力することにしています。パトロールは、夏休み中続け、9月に反省会を開いて、結果がよければ、そのあとも続ける計画です。

三つのことばには、次のような意味があります。

明るく——家の人・近所の人にあいさつをしよう。

・家庭生活を明るくする努力をしよう。

向陽園で散髪奉仕

市理容師組合（渋川晴次組合長・組合員79人）は、7月28日、伊万里向陽園（吉岡重三園長・90人収容）で散髪奉仕をしました。

理容師組合は、おとしよりにさっぱりした盆と正月を迎えてもらおうと年2回の散髪奉仕を申し合わせていたものです。



▷パトロール中の布蘭子どもクラブの隊員たち◁

- 5.
- ・家庭や社会にめいわくをかけない人間になろう。
- 正しく——礼儀やきまり正しい生活をしよう。
- ・堂々と正しく生きる人間になろう
- 美しく——誘惑にまけない人間になろう。
- ・世のため、人のためになる人間になろう。

波多津町連勝

子どもクラブソフトボール大会

市教育委員会・市子どもクラブ連合会主催の第4回市子どもクラブソフトボール大会は、8月24日、伊万里商業高校で、各町の子選を勝ちぬいた代表12チームが参加して開かれました。

試合は、4パートにわかれてリーグ戦を行ない、それぞれの勝者でトーナメント戦により優勝をあらそい波多津町代表の野林子どもクラブが優勝しました。これで波多津町は昨年度に続き連続優勝をとげました。成績は次のとおり。

- 優勝 野林子どもクラブ(波多津町)
- 2位 井手野 ◯ (南波多町)
- 3位 楠久 ◯ (山代町)

窓口案内

国民年金の制度は、国民みんなで老人・身体障害者・母子家庭の経済を助けるためにできたものです。

保険料を納めて年金をうける人と保険料を納めずに福祉年金をうける人があります。

年金の種類によって、それぞれ届ける書類がちがいます。詳しいことは、市役所市民課へおたずねください。

▷老令年金(70歳になった人)
戸籍抄本・住民基本台帳の謄本・

③ 国民年金

印かん

▷障害福祉年金(身体の不自由な人)
戸籍抄本・住民基本台帳の謄本・医師の診断書・印かん

▷母子福祉年金(母と子どもだけの人)
戸籍謄本・住民基本台帳の謄本・印かん

その他、毎年6月に定期的に年金証書を提出することになっています。すでに、証書を提出している人は9月6日に交付します。

(公社電話2111 市農協有放2421)

炎天下の清掃奉仕

南波多町老人クラブ

南波多町の老人クラブ（松原金六会長・270人）が、8月11日町内の戦没者墓地や神社・公民館などの清掃奉仕作業をしました。

この作業は、4年前から盆と正月前の2回、毎年続けています。

松原会長は、「社会から愛される老人になろう」と、働ける会員は全員参加してもらっている。こんごも続けていきたい。わたしたちが少し



でも社会のお役に立てば嬉しい」と話していました。

なお大川町青年団（野中美和団長

80人）も日ごろ青年団の事務局として利用している町公民館内外の清掃奉仕作業をしました。

乳 児 検 診

- ▶対象者 昭和43年9月1日～44年8月31日の出生児
- ▶検診内容 体重計測・診療・保健指導
- ▶日時と場所
 - 9月8日 南波多出張所
 - 11日 二里出張所
 - 12日 松浦出張所
 - 17日 波多津出張所
 - 18日 大川出張所

※時間 13時30分～15時

乳 児 健 康 診 査

- ▶対象者 昭和43年9月1日～44年8月31日の出生児
- ▶検診内容 体重計測・診療・保健指導
- ▶日時と場所
 - 9月19日 13時30分～15時
 - 山代出張所

郵便局のお知らせ

交通事故や思わぬ災難で死亡したりけがをする人がふえています。郵便局の簡易保険は9月1日から「傷害特約」を取り扱います。傷害特約は、簡易保険全部にセットして

この道路は、唐津の方から有田・武雄方面へ行くダンプカーや森永乳業・みかん選果所・畜産試験場・大川内地区の窯業工場関係の車が一日何百台と走っている。

そのため、沿道の民家は雨戸をしめていても家の中まではごりが入ってくる。洗濯物も干されない実情だいなかを走る道であっても車の通行量を考え優先的



【とく】 上伊万里駅～平尾間の道路舗装について

市政モニター随時通信

◎農業はまがり角にきている。波多津町馬蛤潟干拓は、国営事業と聞いているが、国の施策にあつていないのではないかと。兼業農家育成のため、この干拓地に企業誘致はできないか。

おこたえ 国は、いままで米作を中心として畜産・果樹を重点に所得の向上を図るような事業を推進してきました。しかし、他産業の経済成長と比べると農業所得は、まだ低いようです。

市は、基盤整備を行ない国の農業

あります。掛金は、保険金100万円月額200円です。

保険金は、事故で死亡したり、治療のため入院したときなどに支払います。万一の事故に備え「傷害特約付簡易保険」をおすすめします。

に舗装してもらいたい。大坪町 一主婦

「おこたえ」 舗装工事は年次計画で重要路線から施工しています。上伊万里駅～平尾線は、ことしの計画にはあがつていません。迷惑にならないよう処置する考えです。井手建設課長

政策を考えながら兼業農家を育成することにしています。

馬蛤潟干拓は、国営ではなく、県営の補助干拓事業です。目的は、農地造成で規模拡大を図ることです。このため、農地以外には使用できません。（農林水産課）

◎◎駅だより◎◎

南九州一周観光団募集

■期日と募集人員

10月4日～7日 500人

■団費 1万4,000円

■申込先 伊万里駅（電話3046）

農業委員の担当区決まる

農業委員の担当地区が決まりました。農地転用などについては、担当委員にご相談ください。

委員	担当区
片岡 一	木須町
大久保久介	脇田町
福田 初次	立花町・新天町
中島 音市	瀬戸町
池田 善作	大坪町
中山 一馬	大川内町
柳本 金満	黒川町東部

岩下 儀市	黒川町西部
原田 強	波多津町全域
古賀 徳助	〃 東部
田中 静男	〃 西部
前田 喜一	府招・原屋敷・小麦原・笠椎・古川
井手 岩蔵	高瀬・大曲・古里・重橋・谷口・水留
前田 徳治	大川原・井手野
山下 健治	宿・川西・鳴駒・立川・片竹・相の谷
久保 一角	同上
岡口 正雄	山口・戸石川・井手口・東田代・川原・

宮本 岩見	長野
幸島平八郎	同上
松岡 常雄	桃の川・提川
藤井 安美	山形・中の原
福田 幸助	大里乙地区・八谷掬地区
前田 義夫	大里甲地区・八谷掬地区
中島 虎作	中里地区
田中 逸治	里・日尾・天神・長浜
川原 猶視	大久保・東大久保・浦川内・脇野
小島 敬助	下分・滝川内・川内野・辻の堂・日南郷
前島 常春	桶久・福川内・城・峰
林 岩夫	久原1,2,3区・鳴石山代町西部地区

農 地 相 談

- 9月10日・11日 9時～16時30分
黒川出張所
- 9月11日・12日 8時30分～17時
松浦出張所
- 6月12日 9時～12時
13日 9時～16時30分
南波多出張所
- 9月16日・17日 9時～16時30分
大川出張所
- 9月18日・19日 9時～16時
波多津出張所



山代西小にプール完成

6月はじめに着工していた山代西小学校のプールが総工費550万円で完成しました。25メートル・6コースのプールです。

これで、17小学校のうち8校にプールができたこととなります。残り9小学校のプールは、48年度までに建設することにしています。

黒川町ポートセンターの東側に、小さな貯水池があります。ここに、全国でもまだ発見されたことのない木を敷いた住居跡(仮称敷木住居)がありました。

遺跡は、黒川町金剛島の波うちぎわにあり、縄文前期から弥生後期・古墳時代(約6,000年～1,500年前)の土器や石器が発見されました。

昭和39年6月ポートセンターの飲料水やシャワー用水の貯水池を造成するとき、土器や石器が確認されたものです。

さらに、一面に木を敷いた住居跡らしいものがあることを、当時、黒川駐在所に勤務する那須久さんが注目、39年7月18日に県教育委員会が調査しました。

市民の考古学



消えた住居跡 黒川海岸遺蹟

ここで採集された土器は、縄文時代前期の曾畑式といわれるもので、土の中に多量の滑石を含み、土器の表面は光沢があります。器面は、なだらかで、櫛や棒などでつけた規則正しい文様(幾何学的文様)があり、西北九州だけに発見される独特の土器です。

これに似た土器が朝鮮半島で発見

されており、当時大陸となんらかの関係があったものと思われます。また弥生時代末期の土器や古墳時代の土師なども出土しています。しかし、量が少ないことから短期間、断続的に住居として使用していたようです。いままでに、石を敷いた敷石住居は全国各地で発見されています。

原形はわかりません。しかし、たて4メートル、横6メートルの長方形で、4本の柱と中央部に石で囲んだ炉があったと推定できます。

発見当時、柱と炉は確認できたが、いまは池になっており、消滅したことが惜しまれます。

筆者は佐賀市本庄町 森醇一郎氏 (県立図書館資料課勤務)

種痘予防接種

- ▶対象者 43年12月1日～44年5月31日の出生児
- ▶料金 無料
- ▶日時と場所

月日	場所	対象地区
9.9	大川出	大川町
	松浦出	松浦町
10	黒川出	黒川町(立目を除く)
	波多津出	波多津町
11	二里出	二里町(東八谷を除く)
	南波多出	南波多町
12	柳井町公	大坪・大川内校区
16	東山代出	東山代町
	山代出	山代町
17	婦人会館	伊万里・牧島校区 立目・東八を含む

※時間 13時30分～14時30分
柳井町公・山代出・婦人会館は
13時30分～15時

へき地巡回診療

- ▶対象者 国民健康保険加入者
- ▶診療の内容 診療・血圧測定・簡単な治療と投薬
- ▶日時と場所
9月10日 13時30分～15時
大坪町屋敷野公民館

住民健康診断
X線間接撮影

- ▶対象者 満15歳以上のかた
- ※次のかたは対象になりません。
- ・保育園児・幼稚園児・高校生・大学生
- ・官公署・会社・事務所・工場の従業員で結核健康診断をうけているかた
- ・理美容・クリーニング・旅館・飲食店などの従業員
- ▶料金 無料
- ▶日時と場所

月日	場所	対象地区
9.8	川内野公	川内野・日南郷
9	滝川内公	下分・辻の堂・滝川内
10	大久保保	大久保・国見 福住
11	東山代小	里・東大久保・福和
12	長浜公	長浜・日尾・天神
16	脇野保	脇野・浦川内
17	東野保	東分・野々頭
18	山代西小	立岩・西分・西大久保
19	川南公	川南・浦の崎病院浦の崎・向山

※時間 13時30分～15時30分

農家のみなさん
志向調査にご協力を

農業委員会は、農家を対象に8月1日現在で、農業に関する志向調査を行なっています。

調査は、三つの項目からなっています。農業期の労働力需給状況や農業のあとつぎ問題、他産業への就職状況とこんごの希望など、こんごの農業近代化のための基礎的資料になる重要なものです。

いま生産組合長を通じて、調査を行なっています。みなさんのご協力をお願いします。

妊婦検診

- 9月9日 大川町山口医院
- 9日 波多津町小島医院
- 16日 南波多町小島医院

※時間 13時30分～15時

次のかたからご寄付をいただきました。厚くお礼を申し上げます。(敬称略)

社会福祉事業費へ
▼香典返しを寄付
○壹万円 松本千代作(大坪町屋敷野 亡妻サカキ)
○五千元 仁和山常雄(木須町西 亡三女綾子)

○壹万円 松永初次(立花町渚 亡次女カツヨ)
○八千元 力武祝(脇田町 波多町笠権 亡長男詠二)
○貳千元 吉村達雄(松浦町藤川内 亡長男尚)

○壹万五千元 石田満次(松島町 亡父金次郎)
○五千元 岩橋吉行(脇田町陣内 亡長男幸彦)
○貳万円 田中丸治幸(相生町 亡母節 伊万里・大坪保育園へ指定)

○参千元 井上タツ子(脇田町岩立 亡夫重雄)
○壹万円 田中豊一(木須町西 亡祖父安一郎)
○五千元 岡田重任(船屋町 亡母トモ)

○五千元 岩橋成康(大川内町大山 亡父松次)
○五千元 板谷清子(瀬戸町漁港 亡夫岩吉)

○五万円 田尻範爾(山代町桶久 亡母シズ)
▼篤志寄付
○参百円 匿名

教育振興奨励基金へ
▼香典返しを寄付
○壹万円 松本千代作(大坪町屋敷野 亡妻サカキ)

○五千元 梅村富士子(南波多町笠権 亡長男詠二)
○貳千元 吉村達雄(松浦町藤川内 亡長男尚)

○壹万円 内海時夫(脇田町脇田 亡父徳松)
○五千元 岩橋成康(大川内町大山 亡父松次)

○壹万円 山口和男(大坪町祇園町 亡次男浩二)
市庁舎建設基金へ
香典返しを寄付
○貳万円 松尾正(松浦町上原 亡母ヨネ)

○八千元 川原鶴次(松島町)
▼篤志寄付
交通対策協議会へ
香典返しを寄付
○壹万五千元 下平周一(南波多町大川原 亡養子孝男 亡孫和弘)
○五千元 岩橋吉行(脇田町陣内 亡長男幸彦)



市民会館建設基金へ